**令和５年度　ふじのくに「地域共生」大賞　推薦書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　団体名

代表者

下記のとおり推薦します。

|  |  |
| --- | --- |
| **推薦する団体** |  |
| **推薦理由及び応募活動の****詳細** | ※推薦理由及び活動の状況（内容、回数、場所など）、特徴、アピールしたい点など |
| **応募活動分野** | **一番近い番号に一つだけ○を付けてください**

|  |  |
| --- | --- |
| **１** | 保健、医療又は福祉の増進を図る活動 |
| **２** | まちづくりの推進を図る活動 |
| **３** | 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動 |
| **４** | 人権の擁護又は平和の振興を図る活動 |
| **５** | 子どもの健全育成を図る活動 |
| **６** | 多文化共生を目指す地域づくり活動 |
| **７** | 認知症の人にやさしい地域づくり活動（認知症予防を含む） |
| **８** | 福祉分野と農業・文化芸術・スポーツ等他分野が連携し双方の課題解決と社会参加を実現する取組 |
| **９** | 地縁団体（自治会・町内会・地区社協等）による地域活動の継続と活性化を図り、地域の絆をつなぐための活動 |
| **10** | 世代・属性を問わない就労支援や雇用創出を推進する活動 |
| **11** | 上記活動分野に関連する活動 |

 |
| **応募活動の****特徴** | **★活動について、下記の項目について特徴があれば記入してください。**①地域性：地域が持つ強味や直面する課題など、地域の特性を活動につなげている点②独創性：活動内容が独創的（ユニーク）である点③協働性：多様な主体や個人の参画・異なる分野と連携・協働している点④波及性：他地域への波及効果が期待できる取組である点⑤持続可能性：活動が継続しつつ発展の見通しがある取組である点 |
| ふりがな |  | **応募活動の****開始時期**　　　　　　　　　　　 | 昭和平成　　令和　　　　年　　　　月 |
| **代表者名** |  |
| **活動拠点** | ※活動の地域をご記入ください。 | **メンバー数**　 | 名　　 |
| **団体連絡先** | 〒　　　　　　－　　　　　　住所： |
| ＴＥＬ：　　　－　　　　　－　　ＦＡＸ：　　　－　　　　－ |
| Ｅメール |

※推薦書については、把握している範囲でご記入ください。

※推薦いただいた団体については、事務局から御連絡いたします。